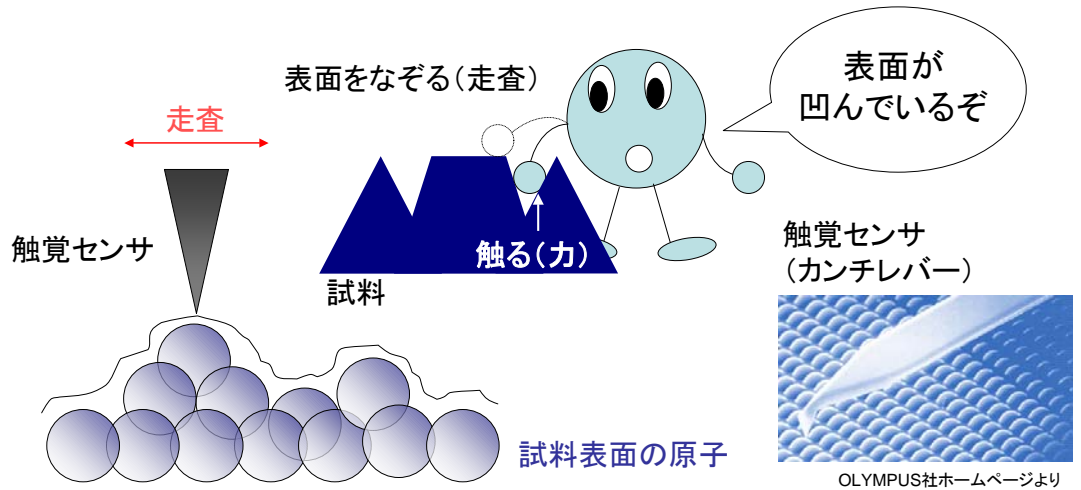
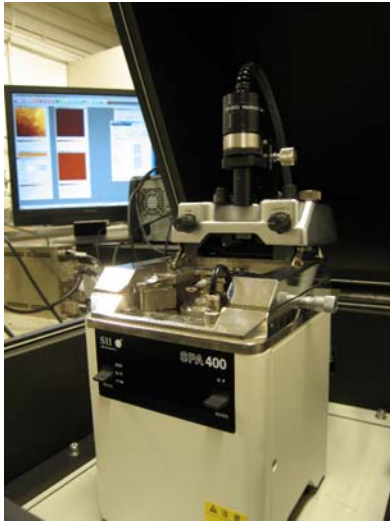


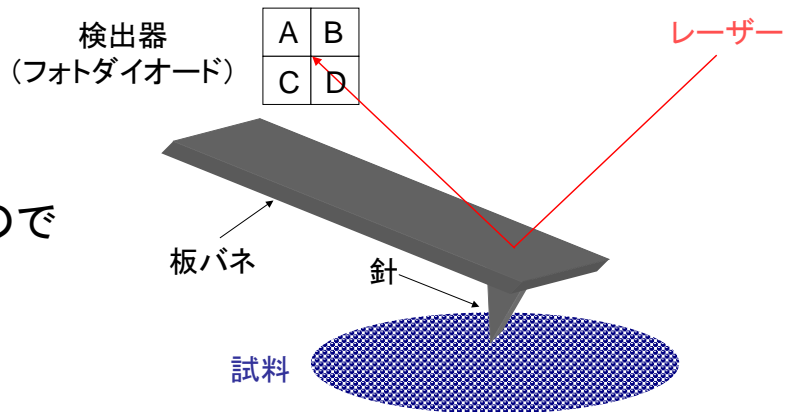
げん し かん りょく けん び きょう  
**原子間力顕微鏡**

物の表面を手で触ることによって、形を知ることができます。  
 手の代わりに小さな触覚センサを試料表面に沿って動かすと、  
 触って見る顕微鏡になります。これが原子間力顕微鏡です。

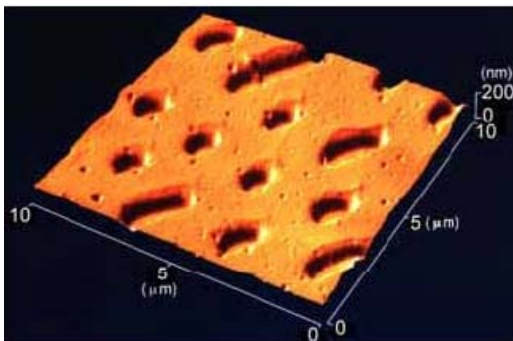


**カンチレバー**

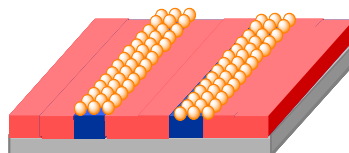
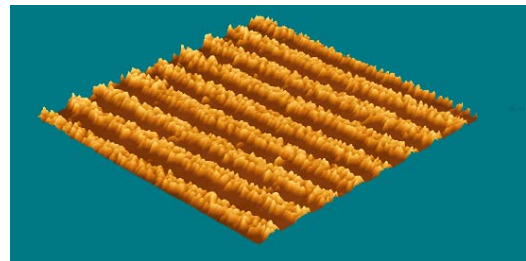
板バネの先に細い針がついていて  
 細い針を試料表面に沿って動かす。  
 試料の凹凸により板バネがたわむので  
 試料表面の凹凸を、板バネからの  
 レーザーの反射位置のずれで検出。



**原子間力顕微鏡像**



CD表面の記録層  
 (ビット情報に対応するドット)



基板上に配列した  
 高分子微粒子(直径200 nm)

**原子1個の大きさまで、表面の構造を三次元で観察できる！！**